

広報 もりまち

Horimachi Town Information 2016
平成28年
12月号
No.720



〈特集〉

秋の祭り・イベントが大盛況!...2

〈注目記事〉

行ったことある?森のこかげ...10

森女HAPPYプロジェクト...11

森この人/高林滋さん 高林賞にかける思い...18

〈今月の表紙〉

中山間地の魅力を満喫!

三倉・天方の2つの中山間地域をつなぐ「森町モニターサイクリング」が11月12日に行われ、県内外21人のサイクリストたちが、初秋の里山を自慢の愛車で駆け抜けました。森町の美しい自然景観や地元食材の味を体感しながら、モニター調査に取り組み、中山間地域の楽しみ方を提案しました。
(関連記事2ページ)

初秋の里山をゆったりと巡るサイクリストたち(三倉地区のノノ瀬交差点で)

秋恒例の祭り・イベントで 大にぎわい

11月は「森のまつり」に始まり、「もりもり2万人まつり&農協祭」などが開催され、1年中で町が最も活気づく季節。そんなにぎわいぶりを紹介します。



ゆったりと工房めぐりを楽しむ

かわせみ街道
オープンハウス

第8回

おぶふの日

のどかな里山巡り



里山をサイクリング



▲オープンハウスは
黄色いのぼりが目印

三倉・天方地区の里山巡りを味わう「おぶふの日」が11月12日と13日に行われました。住民有志が丸となり、寺社や工房、古民家など30箇所をオープンハウスとして開放し、多くの観光客が訪れました。12日には中山間地の魅力を体感する「森町モニターサイクリング」も同時開催されました。



熱気に包まれる舞児還し

遠州地方の秋祭りを締めくくる「森の祭り」が、11月4日から6日までの3日間繰り広げられました。14台の屋台が町内を練り歩き、華やかな神輿渡御・還御や、勇壮な舞児還しで熱気は最高潮。連日の晴天となった今年は、大勢の人流でにぎわいました。



華やかな稚児行列



遠州

森のまつり

祭りの熱気は最高潮



観光客でにぎわう本町通り



町家でひと休み



おなじみの人力車



西光寺で行われた講演会

「町並みと蔵展」が11月26日と27日、森町中心市街地で開催されました。今回のテーマは禅で、かつて森町の蔵雲院（大鳥居）の住職を務め、渡米して禅を普及させた鈴木俊隆の資料展示や講演会が行われました。その著書「禅マインドビギナーズ・マインド」は米アップル社の創業者・スティーブ・ジョブズにも影響を与えたといわれています。

第23回

町並みと蔵展

遠州森町発

鈴木俊隆と森の町



出店ブースに集まる人・人・人



渡辺バレエ教室 (モダンバレエ)



特産品PR▶



▲北海道森町の海の幸を販売

第29回森町産業祭 11月20日

もりもり2万人まつり & 農協祭

～盛りだくさんの地場産品や
ステージイベントに集まる～

11月20日、恒例の「もりもり2万人まつり&農協祭」が今年も盛大に行われました。138の出展ブースが設置され、新鮮な野菜などの地元特産品や、北海道森町の物産などを買い求める人たちが大賑わい。「森のいしぼん」考案者の日比野さんら2人が森町キャンペンガールに委嘱されたほか、町民らによる踊りや演奏など多彩な芸能が次々と繰り出され、大盛況となりました。



森町賛歌キャンペーンシンガーズ (夢 未来 森町)



◀ときわ保育園 (鼓隊)



常磐会 (祭りばやし)

広報もりまち動画版

スマホやパソコンからアクセス!



森町ホームページで「広報もりまち動画版」の配信を始めました。動画も活用しながら、今後もっと楽しくなる記事作りをしていきますので、是非ご覧ください。

※通信料は、利用者のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

今月は、もりもり2万人まつりのステージイベントを紹介します!

動画リスト 摩耶保育園 (祭りばやし) / ときわ保育園 (鼓隊) / 常磐会 (祭りばやし) / 森町賛歌キャンペーンシンガーズ (夢 未来 森町) / 2016森町キャンペーンガール委嘱式 / 渡辺バレエ教室 (モダンバレエ)

広報もりまち動画版QRコード→



森町キャンペーンガールを紹介します

メインステージでは「森町キャンペーンガール」の委嘱式が行われました。1年間よろしく願います。



日比野里映さん

(仲横町)

今まで「森のいしぼん」作者として町をPRしていましたが、今後は、いしぼんと一緒に森町の魅力を発信していきます。



渡瀬亜紀さん

(浜松市東区)

町内の観光施設に勤めています。春になると咲き誇る太田川の桜が好きなので、そんな森町の良さをPRしていきたいですね。

町職員の給与・職員数などについてお知らせします



町職員の給与は、国家公務員に準じて町議会の議決を経て決められています。
町民のみなさんに理解をしていただくために、
町職員の給与・職員数などの概要をお知らせします。



① 人件費の状況（一般会計決算）

区 分	決算額	比 率
特別職・議員等報酬	99,291千円	8.6%
職 員 給 与	776,853千円	67.1%
共済組合等負担金	186,225千円	16.1%
退職手当組合負担金	84,010千円	7.3%
災 害 補 償 費	11,044千円	0.9%
人 件 費 計	1,157,423千円	100.0%

平成27年度の人件費は、11億5,742万3千円で、歳出総額（87億2,088万7千円）に占める割合は、13.3%です。人件費は、特別職・議員等に支給される報酬などを含みます。

職員給与の内訳は、給料、期末・勤勉手当、職員手当で、1人当たりの平均年間支給額は、547万1千円です。

② 職員給与費の状況（一般会計予算）

区 分	職員数	給 与 費			
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計
28年度	152人	566,338千円	78,377千円	216,202千円	860,917千円

※給与費は、平成28年度予算に計上された額です。 ※職員手当には、退職手当組合負担金は含まれません。

③ 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢（平成28年4月1日現在）

区 分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額①	平均給与月額②	平均年齢	平均給料月額①	平均給与月額②	平均年齢
	312,900円	341,800円	42.6歳	284,600円	292,655円	52.4歳

※①給料：基本給 ②給与：基本給＋諸手当

④ 職員手当の状況（平成28年4月1日現在）

(1) 期末・勤勉手当

区 分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.80 月分
12月期	1.375月分	0.80 月分
計	2.6 月分	1.6 月分

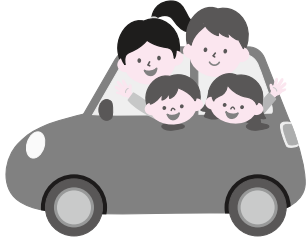
※支給率は、国と同じです。

(2) 退職手当

区 分	自己都合	退職募集・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825 月分
勤続30年	36.105月分	42.4125 月分
最高限度	49.59 月分	49.59 月分

※支給率は、国と同じです。

(3) その他の手当



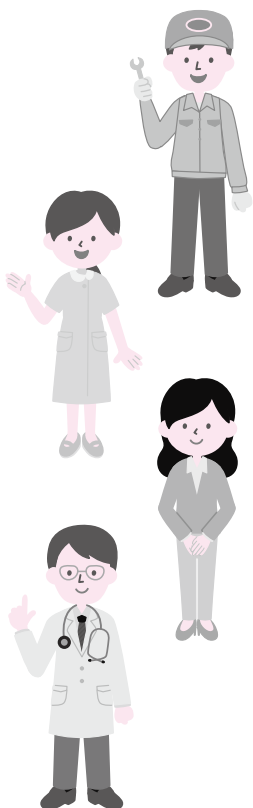
区 分	内 容
扶養手当	配偶者／13,000円、扶養／6,500円 16歳～22歳／5,000円加算
住居手当	借家／家賃に応じた額(最高 27,000円)
通勤手当	通勤距離2km以上の職員 自動車など／通勤距離に応じ 3,800円～31,600円 公共交通機関／6か月定期券金額
地域手当	東京都特別区地域に在勤する職員に支給

⑤ 特別職の報酬等の状況 (平成28年4月1日現在)

区 分	給料(報酬)月額	期末手当支給月数
町 長	624,600円	6月期 2.025月分
副町長	576,000円	12月期 2.175月分
教育長	514,000円	計 4.2 月分
議 長	290,000円	6月期 1.5 月分
副議長	227,000円	12月期 1.65 月分
委員長	213,000円	計 3.15 月分
議 員	203,000円	



⑥ 部門別職員数の内訳 (各年度4月1日現在)



部 門		職 員 数		対前年 増減数	備 考
		平成27年	平成28年		
一般行政	議 会	3	3		特別職を除く
	総務企画	33	32	△ 1	
	税 務	11	11		
	民 生	10	10		
	衛 生	11	11		
	農林水産	11	12	1	
	商 工	4	4		
	土 木	13	12	△ 1	
	小 計	96	95	△ 1	
特別行政	教 育	46	47	1	教育長を除く
公営企業等	病 院	186	190	4	
	水 道	5	5		
	下 水	4	4		
	そ の 他	13	13		
	小 計	208	212	4	
総 合 計		350	354	4	

東京都の品評会で 森の茶が上位入賞



町長に受賞報告をする茶商の皆さん
(右から安井社長、長田専務、鈴木さん)

「おさだ製茶(株)が 農林水産大臣賞を受賞」

第46回東京都優良茶品評会で好成績を収めた3茶商が11月14日に役場を訪れ、太田町長に受賞報告を行いました。訪れたのは、(株)おさだ製茶の長田夏海専務と(株)鈴木長十商店の鈴木洋太郎さん、(株)八幡屋茶舗の安井健一社長です。静岡、鹿児島、福岡などの産地茶商51社が参加した同品評会では、(株)おさだ製茶が仕上げ茶1キロ7千円の「都の華」部門で最高賞となる1等

1席・農林水産大臣賞に輝きました。(株)鈴木長十商店は同部門の1等3席、(株)八幡屋茶舗が1キロ3千円の「都の香」部門で1等2席に選ばれ、森の茶商が上位勢を占めました。長田専務は「永年の念願がなった。今後も森の茶の良さをPRするため、生産者と協力しながら、最高の茶に仕上げていきたい」と受賞の喜びを語りました。

お茶の仕上げ技術を競う 森の仕上げ茶品評会



厳正な審査のようす

「第51回森の茶仕上げ品評会」が11月9日、森町茶業センターで開かれ、町内の茶商から販売価格別に「特選森の茶」「森の誉」「森の香」の各部門に合計92点が出品されました。外観、香気、水色、渋味の4項目で県の茶業関係者による厳正な審査が行われ、総合優勝は(株)鈴木長十商店、優秀賞には(株)八幡屋茶舗が選ばれました。

秋の褒章

黄綬(業務奨励) (建築大工・卓越技能)

大場喜久司さん

(65歳・円田)

秋の褒章で、大場喜久司さんが黄綬褒章を受章されました。父の背中を追いついて、10代で大工の道を歩み始めて50年余、宮大工として地元の小國神社をはじめ、県内各地の神社仏閣の新築・修復工事を次々と手掛けられました。伝統工法に基づく確かな技術と、熱心な仕事ぶりは高い評価を受け、2015年度には「現代の名工」に選ばれました。大場さんは「生涯現役のつもりで、後継者を育て、技術の継承に取り組んでいきたい」と抱負を語りました。



黄綬褒章を受章した大場さん

秋の叙勲

栄えある受章
おめでとうございます。

旭日小綬章

村松 藤雄さん

(70歳・中川下)



このたびの秋の叙勲において、町内では村松藤雄さんが旭日小綬章(地方自治功労)を受章されました。

村松さんは、昭和44年から平成11年まで静岡県職員として奉職し、県庁内の様々な職を経験されました。その豊富な行政経験と卓越した識見が認められ、平成6年から3年間にわたり湖西市助役に選任されたほか、平成9年に市町村課地域振興室長、平成11年に市町村総室長の要職を歴任され、県職員としての大半を携わり、地方自治の発展に貢献されました。

さらに、平成12年に森町長

に立候補して初当選、以後5期16年にわたり、町政のかじ取り役として住民や議会、国や県などとの調整役を務め、円滑な町政運営と町の発展に尽力されました。任期中は「なせば成るなさねば成らぬ何事も」の言葉を糧に、町民と行政の協働により「ええら森町!」と思える町づくりを推進し、公共下水道など基盤整備の充実や、教育文化の振興、産業の発展、福祉や観光の充実など、住民生活の向上に多大な貢献をされました。

「村松さんの喜びの声」

去る11月15日、先に知事から伝達された旭日小綬章を胸に付けて、皇居宮殿「春秋の間」にて、間近な所から陛下に拝謁いたしました。

陛下から「皆さんの受章を心からお祝い申し上げます」とお言葉をいただいた時、何か胸にこみ上げるものがあり、受章の喜びをかみ締めました。今後受章に恥じぬよう精進して参りたいと思います。



清掃奉仕する会員たち

シルバー人材センターが 病院周辺を清掃奉仕

文化会館小ホールで11月12日、平成28年度青少年健全育成大会が開催され、町内の学校関係者やPTA役員など120人が参加しました。PTA地域実践活動として、森小PTA会長の岩田正二さんと、森中PTA会長の鈴木清之さんが発表を行ったほか、森町子ども会育成連合会の松井靖樹会長も活動報告を行いました。



活動発表を行う皆さん

地域・学校ぐるみで 青少年の健全育成を

袋井・森地域シルバー人材センター・森町事業所は11月12日、約50人の登録会員が参加し、森町病院周辺の生垣の刈込みなどの奉仕作業を行いました。同センターの地域貢献活動の一環として毎年実施しています。

河川美化ポスター 入選作品



▶ 深田幸花さんの作品

磐田市・掛川市・袋井市・森町で構成する「太田川水系の水をきれいにする会」では管内の中学生を対象に「河川美化ポスター」を募集しました。応募総数535点の中から、森町内では以下の皆さんが入賞しました。(敬称略)

銀賞 深田幸花 (森中3年)

銅賞 萩原ゆうり (森中2年) 長田野乃 (森中1年)

佳作 岡戸玲奈 (森中3年)

永田夏凜 (森中2年) 宮本楓 (泉陽中2年)

～地域を支える身近な存在～

民生委員・児童委員 さんをご紹介します

このほど、民生委員・児童委員と主任児童委員の改選が行われ、以下の皆さんが新たに委嘱されました。よろしくお願いします。(敬称略)

【任期 H28.12.1 ～ H31.11.30】() 内は担当地区

一宮地区	森地区	天方地区	三倉地区
市川 八重 (米倉・大久保)	岡野 知洋 (本町)	花嶋 直子 (大鳥居・問詰)	中野 達雄 (黒田・三倉・中村)
中村 哲 (片瀬・谷崎)	岡山 信一 (川原町・下宿)	柴山 安雄 (西俣)	川崎 範行 (上野平・木根)
山本 玲子 (赤根)	加藤 登志夫 (向天方下)	竹下 絹子 (葛布・黒石)	山田 幸子 (大河内)
山下みさ子 (宮代・西宮代東)	小澤 雅夫 (向天方上)	友田 靖弘 (鍛冶島・亀久保・嵯塚)	杉本 辰男 (舟場・丸大府・川中野)
	加藤 節子 (明治町)		小川 米治 (大久保・田能)
	小澤 利供子 (新町)		
	土屋 春代 (仲横町)		
	岡野 知洋 (本町)		
	岡山 信一 (川原町・下宿)		
	中安 利文 (栄町中)		
	内藤 松枝 (南町・促進住宅・森)		
	吉野百合子 (大門1・12・24・26組)		
	山崎 朝子 (大門13・23組)		
	堀尾 久子 (西幸町)		

民生委員・児童委員の活動

子ども、お年寄り、障がい者、母子家庭などあらゆる人々からの生活上の相談に応じ、行政とのパイプ役として幅広い活動をしています。町では、国から委嘱された43人の皆さんが活動しています。また、その活動を支援する3人の主任児童委員が、子育て支援や児童福祉向上のために活動しています。



▲ 委嘱を受けた新民生委員・児童委員

主任 児童委員	飯田地区	園田地区
森 萩本 幸彦 (北部)	山下マズミ (市場・下飯田)	小澤 雅美 (草ヶ谷)
萩本 弘江 (中部)	風間 広子 (中飯田・上飯田・若宮)	井口 雅貴 (田田)
曉美 (南部)	鈴木 常雄 (東組・西組・城北)	堀井 利栄 (谷中)
	江本 一夫 (梶ヶ谷・鴨谷・福田地)	山本 英治 (中川上)
	山本 幹雄 (北戸綿・南戸綿)	村松 繁 (中川下・牛飼)
	天野 重義 (戸綿)	



高平山で説明を聞く参加者

もりもり 三世代で仲良くウォーキング

11月27日、飯田地区ミニふれあい事業の一環として「三世代交流ふれあいウォーク」を開催しました。子どもと保護者、シニア世代など14町内会から120人が参加し、高平山遍照寺まで片道3キロを歩きました。境内に着くと、高さ5メートルと東海地区有数の大きさを誇る大日如来像（町指定文化財）に、「実際に見るのは初めて」「改めて貴重な史跡だと再認識した」など感想が聞かれました。温かい甘酒の接待やじゃんけんゲームなどもあり、参加者たちは交流を深めました。



アジの料理を教えてもらう児童

もりもり お料理つくるの楽しいよ

三倉小で11月1日、ものづくりのすばらしさや楽しさを体験する「WAZA（わざ）チャレンジ教室」が行われ、5・6年生5人が「厚焼き玉子焼」と「アジの料理」づくりに挑戦しました。これは、県と県技能士会連合会が連携して実施しているものです。子どもたちは、県調理技能士会の技能士からふわふわな玉子焼の作り方や包丁の使い方などを教えてもらい「初めてだったけど楽しかった」などと感想を述べ、満足そうな表情を浮かべました。



稲刈りする天方小の児童

もりもり みんなで稲刈りしたよ

天方小では毎年、年間を通して機械を使わない昔ながらの米作り体験をしています。11月4日、全校児童が参加し、学校近くの田んぼで稲刈りをしました。今年は天方幼稚園年少児も参加。6年生が稲を刈り、4・5年生が稲の束をしぼり、1・2年生と園児がしぼった稲を運び、3年生が「はず」にかけるという役割分担をし、全員が協力して作業しました。今回収穫した稲は、子どもたちが脱穀したあと、年明けに餅つきをして味わう予定です。



作品をじっくり見る来場者

もりもり 全国のクラフト作家が勢揃い

11月19日と20日、アクティ森で「森町クラフトフェア」が開催され、全国から集まったクラフト作家のブース71店舗がアクセサリや陶磁器などの展示販売や製作体験を行いました。遠江総合高校のブースでは、カマキリやハチの竹細工の手作り体験が行われ、生徒たちが丁寧に作り方を教えました。



竹細工を教える遠高生



ときわ保育園園児たち



森幼稚園園児たち

手作り屋台で練り歩き

ときわ保育園では11月2日と4日の「ときわっ子祭り」で、森幼稚園では11月17日と18日の「さざんか祭り」で、子どもたちが手作りしたミニ屋台の引き回しをしました。子どもたちは、リヤカーを折り紙などで豪華に飾り付けた特製屋台を「ヨイショラ」と元気な掛け声をかけ、園内や近所を練り歩き、お祭りを楽しみました。



バドミントン教室の様子

バドミントン教室

スポーツ推進委員会主催のバドミントン教室が、11月9日から30日までの水・金曜日の全6回総合体育館で行われました。参加者約30人がさわやかな汗を流しました。



総菜を買い求める様子

買い物が便利に！ 三倉地区

社会福祉協議会は11月17日、三倉デイサービスセンター駐車場で総菜販売を開始しました。これはセンター利用者や三倉地区住民からの買い物支援の要望が多いことを受けて実施したものです。移動販売を行う町内業者が交替で、毎週木曜日午後1時半から約1時間、総菜などを販売します。初日はセンター利用者や近隣住民が集まり、煮豆やパンなどを買い求め「近くで買い物ができるうれしい」と喜んでいました。実施日は拡大を予定しています。



朗読指導の様子

うまくなりたい！ 読み聞かせ

町立図書館では11月24日、読み聞かせグループ交流会兼学習会を文化会館第1研修室で開催し、町内の学校や児童館などで読み聞かせボランティアをしている19人が参加しました。講師は「K朗読研究会」主宰の堤腰和余さん。朗読の実演を披露したあと、朗読指導を実施しました。参加者は持参した絵本などの読み聞かせを行い、アクセントや声の表現などの具体的なアドバイスを受け、読み聞かせ技術の向上に努めました。



行った
ことある？

森のこかげ



この日を迎えてくれたボランティア「森の居場所」のメンバー(1番左が代表の寺田さん)
ユニフォームはオレンジTシャツ

ほっとする
みんなのくつろぎ空間



玄関を開けると、楽しそうな笑い声が、「いらっしゃい」とスタッフの皆さんが、にっこりと出迎えてくれます。初めて来た人も自然と笑顔になれる「第2のおうち」みたいな空間です。

居場所「森のこかげ」は平成26年3月1日にオープン。「地域に住むいろいろな世代の人にとって、気軽に集まれる居場所にしたい」とボランティア「森の居場所」の皆さんが運営しています。現在のメンバーは12人。1日4、5人で、和やかに切り盛りしています。

訪れた皆さんが「つつい長居しちゃう」と居心地の良さを語ります。「久しぶりだね」などとスタッフの皆さんがあなたにかけ言葉掛けてくれ、自然と会話が弾みます。奥の部屋では、明るい日差しに包まれて、のんびり1人でテレビを見ている人も。そこに会話はなくても、ゆっくり安心して過ごせる空間のようです。

ボランティア「森の居場所」代表の寺田せつ子さん(川原町)は「気の合う仲間とやれて楽しいよ。だれでも大歓迎！気軽に寄ってよ」と笑顔で話しました。

「だれでも気軽に寄ってよ」

この日のランチは、豚肉と野菜の炒めもの、ひじきの煮物、白飯、みそ汁、つけもの、治郎柿。これで300円！自宅で作る料理をするのが難しい高齢者にも、栄養のある温かい食事を楽しくしてほしいと、手頃な値段で提供しています。ボランティアは女性や高齢者にはちょうどよく、皆さんペロリと完食でした。

毎回30食をスタッフの皆さんが愛情込めて作っています。

なんとランチが300円！

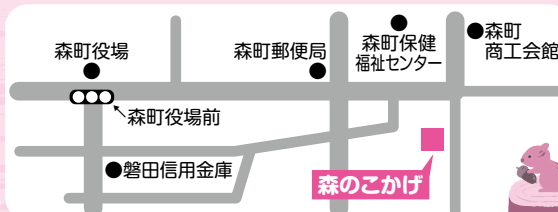


おいしく楽しくランチタイム



森のこかげ

月・水・金 10:00～15:00 (ランチは11:30～13:30)
ランチは300円(プラス50円でコーヒーまたは紅茶)
森町森22-4(旧寿司鉄) ※駐車場は保健福祉センターをご利用ください。



みんな
来てね！



ボランティアで運営する居場所「森のこかげ」



まちの魅力をPR！移住促進パンフレットを作成中



森女によるウォークラリー



次郎柿原木前で試食のおもてなし



みんなで一緒に森女とポーズ

若手町職員が町を元気に！

森女HAPPYプロジェクト

森町の若年女性人口(20～39歳)の減少を食い止めるため、町では20～30歳代の若手女性職員による庁内プロジェクトチームを昨年5月に発足し、女性ならではの視点で活発な議論・提案を行っています。

問 役場企画財政課企画係 ☎85-6305



同世代の若者に森町の魅力を知ってもらい、もっと訪れ、住んでほしい

若手女性職員が町の活性化に取り組む

「このままでは、町の人口が減り、活力を失ってしまう。部署の垣根を越えて、斬新なアイデアや柔軟な発想を取り入れ、町の活性化につながる活動が出来るのか」という考えのもと、町では昨年5月に「若手女性職員部会」を発足しました。各メンバーが自ら決めた愛称は「森女」

子育て世代が喜ばしい町に

今年度は「移住・定住」をテーマに、13人の森女メンバーが2つのグループに分かれて活動を行っています。「移住促進パンフレット班」は、町外の子育て世

代をターゲットにしたパンフレットを現在作成中です。もう一方の「イベント班」は、11月27日に「森町観光ウォーク」を森町をもっと知ろうと森女とHAPPYウォーキングを森町観光協会とともに開催し、72人の参加者に、森町の魅力を体感してもらいました。今後も「森女HAPPYプロジェクト」は、町を元気にするための活動に取り組んでいきます。

森女'S EYE

森町の魅力を発信するイベントを！

私たちは、森町観光協会主催の観光ウォークとタイアップする形でイベント企画に携わりました。コース設定や内容については、森女メンバーで何度も話し合い、多くの方に参加していただきたいという思いから、お子様連れや初心者の方



清水莉恵/税務課 森女HAPPYプロジェクト(イベント班)

にも楽しんでもらえるように例年より短いコースを設定しました。特に、次郎柿の試食は参加された方に好評で目でも味覚でも森町の良さを味わっていただけたのではないかと思います。「また参加したい」という声もいただいていますので、来年の活動に生かし、より多くの方に森町の魅力を伝えることができれば嬉しいです。

治郎柿

収穫体験&給食への寄贈

子どもたちに地元特産の治郎柿について、おいしさや育て方などを知ってもらおうと、JA遠州中央森町柿部会（大場篤会長）が、収穫体験と学校給食への寄贈を行いました。

11月2日、宮園小の3年生57人が学校近くの柿園で、育て方やおいしい柿の見分け方を教えてもらい、1人2個ずつ収穫しました。

11月14日、大場会長が教育委員会を訪れ、比奈地教育長に学校給食用の柿を手渡し、翌15日の給食用に277個を寄贈しました。



①②柿とったよ! 宮園小3年生／③比奈地教育長に柿を手渡す大場会長(左)
④⑤柿おいしいよ! 飯田小ランチルームで

森町治郎柿原木保存会と森町次郎柿ワイン推進協議会は11月11日、栄町上にある「次郎柿」の原木（県指定天然記念物）の前で「治郎柿原木収穫感謝祭」と「次郎柿ワイン完成祈願」を行いました。

山本充喜会長ら関係者が、原木の実を採果して神前に奉納し、今年の収穫に感謝しました。続いて、「次郎柿ワイン」の完成を祈願しました。試食・試飲も行われ、参加者は原木の実と昨年仕込みをした次郎柿ワインの味を確認していました。

原木に感謝! 次郎柿ワインの完成祈願



⑥原木の実を採果する太田町長／⑦次郎柿ワインで乾杯する山本会長たち

103回目の献上柿

皇室献上用次郎柿の採果と箱詰め作業が11月8日に行われました。太田忠兵さん(南町)の柿園から採果した柿と農協柿部会から集荷された柿681個の中から厳選した120個を丁寧に箱に詰め、翌9日に町長、町議会議長らが宮内庁と東宮御所に献上しました。

太田さんらは今年の次郎柿の出来について「11月に入ってから冷え込みで、色づきが良く、甘みがついている」と話しました。



⑧献上柿を採果する太田さん／⑨箱詰めされた献上柿
⑩丁寧に箱詰めする町職員



家庭医療クリニック
☎85-1340

「家庭医とは」

～一宮地区地域懇談会より～

11月12日(土)に一宮総合センターで、森町病院友の会主催の地域懇談会が開かれ、家庭医療クリニック堀江所長の講演がありました。

講演内容

外国では、病気になったら、まず家庭医を受診する仕組みのところが多く、日本のようにいきなり病院に行くことはまずありません。今後、日本でも家庭医の役割が重要になってきます。

クリニックには2つの大きな役割があり、ひとつは森町およびその周辺の地域医療に貢献することで、一般外来をはじめ予防接種、健診、往診、巡回診療、妊婦健診などを行っています。もうひとつは家庭医という専門医を養成するという役割です。

家庭医は、病気を診るだけでなく、その人や家族、周りの環境や社会もみて治療します。診察時間も15分取って、できるだけいろいろな相談ができる体制を整えています。今後も、「家族ぐるみのかかりつけ医」「全科診療」「患者さん中心の医療」を進めていきます。

質疑応答

●受診患者数の状況はどうか。

⇒ 開院以来右肩上がりで増加しています。現在は1日に60～70人が受診しています。

●完全予約制ということだが。

⇒ 直接受診も可能です。ただ、待ち時間が長くなる可能性があります。できれば、事前に電話連絡をお願いします。

●風邪のような軽い症状の場合、病院かクリニックかどちらを受診すればよいか。

⇒ まずは、クリニックを受診してください。

●テレビで医師の討論番組を見ると、自分も病気ではないかと心配になるが、そういう相談でもよいか。

⇒ 心配になって受診することは全く問題ありません。

●インフルエンザの予防接種はしない方がよいとのマスコミ報道があるがどうか。

⇒ インフルエンザの重症化や合併症を防ぐためにも予防接種はした方がよく、特に高齢者や妊婦さん、乳幼児には接種を勧めています。



講演する堀江所長



第53回 森町民バレーボール大会

11月27日(日)／森町総合体育館／森町体育協会主催
森、一宮、園田、飯田支部から7チームが出場し、白熱した試合を繰り広げました。結果は次のとおり。

【優勝】東組 【準優勝】南町
【第3位】栄町、谷崎



大会の様子

第40回浜松市空手道 選手権大会

10月2日(日)／浜松市雄踏総合体育館／(財)浜松市体育協会、浜松市主催
形の部 中学生男子の部【第3位】加藤瑞貴
(森町空手道スポーツ少年団・浜松修学舎中2年)

第17回 しずおか市町対抗駅伝

町の部第6位入賞

12月3日(土)に静岡市で「しずおか市町対抗駅伝」が開催されました。11月20日(日)の「もりもり2万人まつり&農協祭」の壮行会で激励を受けた選手たちは見事、町の部第6位入賞という成績を収めました。詳しくは広報もりまち1月号に掲載予定です。



壮行会で健闘を誓う選手や監督、コーチの皆さん



優勝に喜ぶ飯田青葉少年野球クラブのメンバー

飯田青葉 少年野球クラブ 若潮杯優勝

第16回遠州若潮杯選抜少年野球大会／福田公園野球場(磐田市)
10月30日、11月3日、5日の3日間をわたり、県西部地区を中心に小学4年生以下の32チームが出場。飯田青葉少年野球クラブが熱戦を勝ち進み、若潮杯初優勝を飾りました。



健康・医療 1月

夜間・休日救急

公立森町病院 ☎85-2181

家庭医療クリニック巡回診療

☎85-1340

三丸会館(三倉大久保)
27日(金)9:00~11:00受付

健康・講座・講演会など

●ボディトークを楽しむ会

19日(木)13:30~15:30

所 保健福祉センター

問 保健福祉課保健スタッフ☎85-6330

●Let's Enjoyポールウォーキング「城ヶ平公園」

17日(火)9:30~14:30

集合場所 保健福祉センター

申・問 地域包括支援センター

☎85-6341

●介護予防運動教室

元気あふ運動教室

戸 綿 10日(火)10:00~11:30

中川上 16日(月)13:30~15:00

中川下 19日(木)13:30~15:00

向天方 19日(木)10:00~11:30

三倉大久保 31日(火)10:00~11:30

所 各公民館(三倉大久保是三丸会館)

問 地域包括支援センター☎85-6341



おでかけ・催し 1月

●平成29年森町成人式

8日(日)受付9:10~

所 森町文化会館大ホール

問 森町教育委員会☎85-1112

●古着市

15日(日)8:30~15:00

所 天竜浜名湖鉄道遠州森駅

問 遠州木三の里連

☎090-1472-6189

●森のKトラ市

28日(土)9:30~12:00

所 保健福祉センター駐車場

問 森の軽トラ市実行委員会

(商工会内)☎85-3126

アクティ森イベント情報

☎85-0115 水曜定休

●1月の工房イベント

1月31日(火)まで

【陶芸】

干支の置物づくり

陶雛の絵付け体験



【草木染め】エプロン染め

【和紙】ついたて作り

体験料・開催時間はお問い合わせください。

くらしのヒント



しつけを考える前に

何でもやりたがるけど、うまくいかずにかんしゃくを起こす。「ダメ」と言っても子どもはきかない。こんな悩みでストレスを感じることは多くないですか?今回は、こんなときに参考になるヒントをお伝えします!

●まずは自分の子どものできること、できないことを理解しましょう。

●発達には、1つ1つの段階...2つ跳び、3つ跳びにはいかないものです。

子どもにとって親が安心できる存在になることが大切です!

『育む』=『お子さんが愛され、受入れられて成長し、発達すること』

ママの笑顔やほめる、拍手するなどのいくつもの行動が子どもを育むことにつながります。そのあとに『教えること』が始まります。



ミキホール公演ガイド



サーカス クリスマス・コンサート

12/25日 開場 14:30
開演 15:00

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込):

チケット
好評発売中!!

友の会 3,200円
一般 3,500円
高校生以下 1,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催: 森町ミキホール文化振興会

共催: (有)オフセンター

後援: 袋井地区労働福祉協議会

グランシップ出前公演 文楽事前レクチャー

山川静夫のここがみどころ・ききどころ~文楽人形遣いにせまる~



1/28日 開場 13:30
開演 14:00

ところ: 森町文化会館 小ホール
入場料: 一般・友の会 1,000円(税込)
子ども・学生 500円(小学生以上、28歳以下学生)

自由席

※チケットは、森町文化会館、グランシップチケットセンターのみの販売です。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット

友の会: 発売中

一般: 12月18日(日) 19:00~

電話予約: 12月20日(火) 9:00~

上記公演のチケットのお求めは...

森町文化会館(☎85-1111)/袋井市月見の里学遊館(☎49-3400)/磐田市文化振興センター(☎35-7133)/磐田市情報館(☎38-3974)/
榊兵衛楽器店掛川本店(☎0537-23-0245)/アクティシティ浜松チケットセンター(☎053-451-1130)/チケットぴあ(☎0570-02-9999 Pコード:サーカス:
306-003、山内恵介:312-030)

※各公演の内容などは、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

問 森町文化会館 ☎85-1111 (取扱時間9:00~17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日

グランシップ出前公演 人形浄瑠璃 文楽



写真:青木信二

3/12日

開場 13:30

開演 14:00

ところ: 森町文化会館 大ホール
入場料(税込):

友の会 3,200円

一般 3,600円

子ども・学生 1,000円

(小学生以上、28歳以下学生)

全席指定

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催: 公益財団法人静岡県文化財団、森町ミキホール文化振興会、

静岡県、公益財団法人文楽協会

後援: 静岡県教育委員会、森町教育委員会、森町文化協会、文化庁

友の会: 発売中

一般: 12月18日(日)

電話予約: 12月20日(火)

いずれも9:00~



演歌新時代

山内恵介 熱唱ライブ春

~感謝の気持ちを歌に込めて!~

3/25日

開場 12:30

開演 13:00

開場 16:30

開演 17:00

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込): 友の会 5,800円

一般 6,300円

全席指定

チケット好評発売中!!

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催: 森町ミキホール文化振興会



納税など

1月

(納期限1月31日)

- 町県民税……………第4期分
- 国民健康保険税……………第7期分
- 後期高齢者医療保険料(普通徴収)
……………第6期分



図書館

新刊情報

児童 「じてんしゃのほねやすみ」
村上しいこ 作・長谷川義史 絵
PHP研究所

ぼくのじてんしゃが、お祭りでおみこしをかつぎたいと言い出したところが、練習にやってきたじてんしゃは、ぜんぜん力がなく、おみこしをうまくかたげなくて…。



一般書 「幸せのプチ町の名は琥珀」
朱川湊人 著 日本経済新聞出版社

都電が走るこの下町には、白い野良犬の“妖精”がいる。生活感が溢れ、地味なくせに騒々しい迷路のような路地。そこに生き、通り過ぎた人たちの心あたたまる6つの物語。



一般書 「その叱り方、問題です!」
菅原ますみ 著 主婦の友社

子どもの個性に合わせた正しい叱り方をすると、親子の関係は驚くほど変わる。正しい叱り方を具体的にレクチャーし、「子どもの個性チェックテスト」を使った叱り方のコツを紹介。子育てのお悩み相談も掲載。



問 森町立図書館 ☎85-1113
(9:00~17:00 水曜のみ19:00まで、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日



相談 1月

- 人権相談 所 町 問 住
12日(木) 13:00~15:00
- 行政相談 所 町 問 住
12日(木) 13:00~15:00
- 年金相談(要予約) 所 町
18日(水) 9:30~12:00
問 掛川年金事務所
☎0537-21-5521
- 消費生活相談
平日8:30~17:15
所・問 役場産業課 ☎85-6319
- 心配ごと相談 所 保 問 社
10日(火)、16日(月) 9:00~12:00
- 結婚相談 所 保 問 社
8日(日) 9:00~11:30
- 障がい等地域生活相談室(要予約)
(知的・発達障がい) 所 保 問 保
27日(金) 9:00~16:00

- 心の相談窓口(要予約)
(精神疾患など) 所 保 問 保
17日(火) 13:30~15:00
※予約受付 1週間前まで
- 暮らしの何でも相談(電話相談)
平日9:00~17:00
ライフサポートセンター中東遠事務所
☎33-3715

- 所 町 町民生活センター
保 保健福祉センター
問 住 役場住民生活課 ☎85-6312
保 役場保健福祉課 ☎85-1800
社 社会福祉協議会 ☎85-5769



子育て 1月

健診・相談

所 保健福祉センター
問 役場保健福祉課 ☎85-6330

- 保健のしおり交付
16日(月) 受付9:30~9:45
- 1歳児相談
6日(金) 受付9:00~9:30
- 2歳6か月児相談
13日(金) 受付9:00~9:30
- 3歳児健診
11日(水) 受付13:15~13:45
- 赤ちゃん健康相談
24日(火) 受付9:30~11:00

児童館イベント情報

☎85-2839 月曜休館

- おはなしぶらんど
毎週土曜日 10:30~11:00
- 移動児童館(天方小)
11日(水) 14:30~16:00
- 絵手紙教室
14日(土) 14:30~15:30

- 移動児童館(三倉小)
18日(水) 14:30~16:00
- 折り紙教室
21日(土) 14:30~15:30
- 移動児童館(宮園小)
25日(水) 15:00~16:00
- 児童館まつり「豆まき会」
28日(土) 14:00~15:30

子育て支援センターイベント情報

☎84-4255 月曜休館

- 森のくまさん広場
毎週火曜日 11:00~11:30
- すくすくクラブ
12日(木) 10:00~11:00
- 移動子育て支援センター
(飯田総合センター)
20日(金) 10:00~11:30
- のびのびクラブ
26日(木) 10:00~11:00

くらしのヒント



ごぞんじですか? 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このようなことでお困りのときは、検察審査会に遠慮なくご相談ください。費用は無料で、秘密は固く守られます。

問 静岡地方裁判所浜松支部内 浜松検察審査会事務局
☎053-453-7173

相談

見えない人見えにくい人への 入学相談のお知らせ

「見えない見えにくい」ために、就職や進学、仕事でお悩みの人に、専攻科への入学相談を行っています。あん摩マッサージ指圧師および、はり師、きゅう師になるための国家試験受験資格が取得できます。

対象者 高校卒業資格（見込み）をお持ちで矯正視力が0.3未満か、0.3以上であっても視野異常など高度の障害のある人、進行性の眼の疾患などで将来視覚障害になる可能性のある人

願書配布 平成29年1月中旬

入学試験 平成29年3月3日(金)

※詳しくはお問い合わせください。

問 県立浜松視覚特別支援学校高等部専攻科入学相談係
☎053-436-1261
ホームページ <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsusb/home.nsf>

募集

お達者度向上スローガンを 募集します

「お達者度」とは、65歳から元気で自立して暮らせる期間（年数）を算出したもので、静岡県独自の指標です。森町は今年の発表で、男女ともに県内で第2位でした。そこで、もっとお達者度を延ばすために、子どもから大人までの全世代が親しみやすい「お達者度向上スローガン」を制定します。優秀作品は表彰し賞品を贈呈します。

応募できる人 森町にお住まいの人、または町内に在学・在勤の人

応募締切 平成29年1月10日(火)必着

応募方法 ①氏名(ふりがな)②年齢③性別④電話番号⑤住所⑥勤務先・学校名(町外在住者のみ)⑦スローガンをご記入の上、メールまたは郵送するか、応募箱へ提出してください。※メールの場合は件名を「お達者度スローガン」としてください。

※作品は自作・未発表に限りします。

※採用されたスローガンの使用権等の権利は森町に帰属します。

応募箱設置場所 役場1階ロビー、保健福祉課（保健福祉センター内）、JA町内各支店、公立森町病院、森町文化会館、森町総合体育館、森の居場所（森のこかげ）

問・申 役場保健福祉課
地域包括支援センター
〒437-0215 森町森50-1
☎85-6341 FAX 85-1294
メール fukushi@town.shizuoka-mori.lg.jp

森町文化会館展示ギャラリー 利用申込み受付

森町文化会館では、平成29年度の展示ギャラリー利用申込みを受け付けます。

申込開始 平成29年1月12日(木)
9:00から

※詳しくはお問い合わせください

問 森町文化会館 ☎85-1111

ええら!! 森婚の参加者募集

と き 平成29年2月11日(出)
17:30～20:00(受付17:00～)

ところ アクティ森

内容 1対1のトークタイム、カップルゲーム、お食事フリータイム、会話フリータイム、ビンゴタイム(お食事は「森のレストランかわせみ」でおいしいビュッフェをご用意します)

参加会費 男性7,000円、女性2,000円

募集人数 男女各20人

参加資格

男性 森町、磐田市、袋井市に在住、または森町在勤で20歳以上の未婚の人

女性 20歳以上の未婚の人(お住まいの地域は問いません)

応募方法 申込用紙にご記入の上、FAXか持参もしくはチラシのQRコードからメールでご応募ください。

応募期間

平成29年1月4日(水)～1月31日(火)

※詳しくはホームページをご覧ください。

問 森町商工会 担当 高橋

☎85-3126 FAX 85-5615

ホームページ <http://www.mori-shokokai.jp/>

催し

がんサロン「なごみ」

と き 平成29年1月20日(金)、3月17日(金)
13:30～15:30

ところ 磐田市立総合病院
(磐田市 大久保512-3)

対象 がん患者またはその家族

内容 患者、家族の交流や情報交換、医療者によるミニレクチャー

その他 申込み不要。直接会場へ

問 磐田市立総合病院がん相談支援センター ☎38-5000(代)

10年後の静岡を創る スーパーセミナー

県立大学では、平成29年6月まで毎月1回(計6回)セミナーを開催します。

テーマ 地域産業の活性化、産業基盤の刷新、観光と海外展開、医療・介護など

定員 各回200人

申込方法 はがき、メールまたはホームページから

問 静岡県立大学 広報・企画室

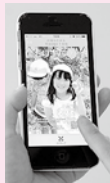
☎054-264-5103

人の動き

12月1日現在
()内は先月比

世帯数………6,496(+ 1)
人口 男……9,345(－14)
女……9,489(－18)
計…18,834(－32)

スマホアプリで 広報もりまち配信!!



▲ダウンロードは
こちらから

※アプリは無料ですが、通信費は別途発生しますのでご注意ください。

▼先月号から本紙と一緒に楽しめる「広報もりまち動画版」を始めました。一丸レフカメラで動画を撮影するため、画質や音質はそれなりですが、まずは始めることが大切と試行錯誤を重ねてのスタートです。制作費0円、手作り感満載の動画版ですが、是非ご覧ください。

編集後記 キーボード

▼あっといふ間に年の瀬となりました。1年を振り返るいい機会です。今年は役場職員4年目。広報担当3年目。「森女」の活動は2年目。「期待してる。頑張ってるね」と声を掛けていただくこともあり、町職員として一層精進しなくてはと思います。新年の目標を立てて頑張ります! (まつ)

▼先月号から本紙と一緒に楽しめる「広報もりまち動画版」を始めました。一丸レフカメラで動画を撮影するため、画質や音質はそれなりですが、まずは始めることが大切と試行錯誤を重ねてのスタートです。制作費0円、手作り感満載の動画版ですが、是非ご覧ください。

※アプリは無料ですが、通信費は別途発生しますのでご注意ください。

12月1日現在 ()内は先月比

世帯数………6,496(+ 1)

人口 男……9,345(－14)

女……9,489(－18)

計…18,834(－32)

10年後の静岡を創る
スーパーセミナー

県立大学では、平成29年6月まで毎月1回(計6回)セミナーを開催します。

テーマ 地域産業の活性化、産業基盤の刷新、観光と海外展開、医療・介護など

定員 各回200人

申込方法 はがき、メールまたはホームページから

問 静岡県立大学 広報・企画室

☎054-264-5103

ええら!! 森婚の参加者募集

と き 平成29年2月11日(出)
17:30～20:00(受付17:00～)

ところ アクティ森

内容 1対1のトークタイム、カップルゲーム、お食事フリータイム、会話フリータイム、ビンゴタイム(お食事は「森のレストランかわせみ」でおいしいビュッフェをご用意します)

参加会費 男性7,000円、女性2,000円

募集人数 男女各20人

参加資格

森町文化会館 ☎85-1111

採用されたスローガンの使用権等の権利は森町に帰属します。

作品は自作・未発表に限りします。

森町総合体育館、森の居場所(森のこかげ)

保健福祉課(保健福祉センター内)、JA町内各支店、公立森町病院

役場1階ロビー

問・申 役場保健福祉課

地域包括支援センター

〒437-0215 森町森50-1

☎85-6341 FAX 85-1294

メール fukushi@town.shizuoka-mori.lg.jp

ホームページ <http://www.mori-shokokai.jp/>

問 森町商工会 担当 高橋

☎85-3126 FAX 85-5615

応募期間 平成29年1月4日(水)～1月31日(火)

※詳しくはホームページをご覧ください。

応募方法 申込用紙にご記入の上、FAXか持参もしくはチラシのQRコードからメールでご応募ください。

女性 20歳以上の未婚の人(お住まいの地域は問いません)

男性 森町、磐田市、袋井市に在住、または森町在勤で20歳以上の未婚の人

見えない見えにくい人への入学相談のお知らせ

「見えない見えにくい」ために、就職や進学、仕事でお悩みの人に、専攻科への入学相談を行っています。あん摩マッサージ指圧師および、はり師、きゅう師になるための国家試験受験資格が取得できます。

対象者 高校卒業資格(見込み)をお持ちで矯正視力が0.3未満か、0.3以上であっても視野異常など高度の障害のある人、進行性の眼の疾患などで将来視覚障害になる可能性のある人

願書配布 平成29年1月中旬

入学試験 平成29年3月3日(金)

※詳しくはお問い合わせください。

問 県立浜松視覚特別支援学校高等部専攻科入学相談係

☎053-436-1261

ホームページ <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsusb/home.nsf>

森町文化会館展示ギャラリー利用申込み受付

森町文化会館では、平成29年度の展示ギャラリー利用申込みを受け付けます。

申込開始 平成29年1月12日(木) 9:00から

※詳しくはお問い合わせください

問 森町文化会館 ☎85-1111

ええら!! 森婚の参加者募集

と き 平成29年2月11日(出) 17:30～20:00(受付17:00～)

ところ アクティ森

内容 1対1のトークタイム、カップルゲーム、お食事フリータイム、会話フリータイム、ビンゴタイム(お食事は「森のレストランかわせみ」でおいしいビュッフェをご用意します)

参加会費 男性7,000円、女性2,000円

募集人数 男女各20人

参加資格

森町文化会館 ☎85-1111

採用されたスローガンの使用権等の権利は森町に帰属します。

作品は自作・未発表に限りします。

森町総合体育館、森の居場所(森のこかげ)

保健福祉課(保健福祉センター内)、JA町内各支店、公立森町病院

役場1階ロビー

問・申 役場保健福祉課

地域包括支援センター

〒437-0215 森町森50-1

☎85-6341 FAX 85-1294

メール fukushi@town.shizuoka-mori.lg.jp

ホームページ <http://www.mori-shokokai.jp/>

問 森町商工会 担当 高橋

☎85-3126 FAX 85-5615

応募期間 平成29年1月4日(水)～1月31日(火)

※詳しくはホームページをご覧ください。

応募方法 申込用紙にご記入の上、FAXか持参もしくはチラシのQRコードからメールでご応募ください。

女性 20歳以上の未婚の人(お住まいの地域は問いません)

男性 森町、磐田市、袋井市に在住、または森町在勤で20歳以上の未婚の人

見えない見えにくい人への入学相談のお知らせ

「見えない見えにくい」ために、就職や進学、仕事でお悩みの人に、専攻科への入学相談を行っています。あん摩マッサージ指圧師および、はり師、きゅう師になるための国家試験受験資格が取得できます。

対象者 高校卒業資格(見込み)をお持ちで矯正視力が0.3未満か、0.3以上であっても視野異常など高度の障害のある人、進行性の眼の疾患などで将来視覚障害になる可能性のある人

願書配布 平成29年1月中旬

入学試験 平成29年3月3日(金)

※詳しくはお問い合わせください。

問 県立浜松視覚特別支援学校高等部専攻科入学相談係

☎053-436-1261

ホームページ <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsusb/home.nsf>

森町文化会館展示ギャラリー利用申込み受付

森町文化会館では、平成29年度の展示ギャラリー利用申込みを受け付けます。

申込開始 平成29年1月12日(木) 9:00から

※詳しくはお問い合わせください

問 森町文化会館 ☎85-1111

ええら!! 森婚の参加者募集

と き 平成29年2月11日(出) 17:30～20:00(受付17:00～)

ところ アクティ森

内容 1対1のトークタイム、カップルゲーム、お食事フリータイム、会話フリータイム、ビンゴタイム(お食事は「森のレストランかわせみ」でおいしいビュッフェをご用意します)

参加会費 男性7,000円、女性2,000円

募集人数 男女各20人

参加資格

森町文化会館 ☎85-1111

採用されたスローガンの使用権等の権利は森町に帰属します。

作品は自作・未発表に限りします。

森町総合体育館、森の居場所(森のこかげ)

保健福祉課(保健福祉センター内)、JA町内各支店、公立森町病院

役場1階ロビー

問・申 役場保健福祉課

地域包括支援センター

〒437-0215 森町森50-1

☎85-6341 FAX 85-1294

メール fukushi@town.shizuoka-mori.lg.jp

ホームページ <http://www.mori-shokokai.jp/>

問 森町商工会 担当 高橋

☎85-3126 FAX 85-5615

応募期間 平成29年1月4日(水)～1月31日(火)

※詳しくはホームページをご覧ください。

応募方法 申込用紙にご記入の上、FAXか持参もしくはチラシのQRコードからメールでご応募ください。

女性 20歳以上の未婚の人(お住まいの地域は問いません)

男性 森町、磐田市、袋井市に在住、または森町在勤で20歳以上の未婚の人

見えない見えにくい人への入学相談のお知らせ

「見えない見えにくい」ために、就職や進学、仕事でお悩みの人に、専攻科への入学相談を行っています。あん摩マッサージ指圧師および、はり師、きゅう師になるための国家試験受験資格が取得できます。

対象者 高校卒業資格(見込み)をお持ちで矯正視力が0.3未満か、0.3以上であっても視野異常など高度の障害のある人、進行性の眼の疾患などで将来視覚障害になる可能性のある人

願書配布 平成29年1月中旬

入学試験 平成29年3月3日(金)

※詳しくはお問い合わせください。

問 県立浜松視覚特別支援学校高等部専攻科入学相談係

☎053-436-1261

ホームページ <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsusb/home.nsf>

森町文化会館展示ギャラリー利用申込み受付

森町文化会館では、平成29年度の展示ギャラリー利用申込みを受け付けます。

申込開始 平成29年1月12日(木) 9:00から

※詳しくはお問い合わせください

問 森町文化会館 ☎85-1111

ええら!! 森婚の参加者募集

と き 平成29年2月11日(出) 17:30～20:00(受付17:00～)

ところ アクティ森

内容 1対1のトークタイム、カップルゲーム、お食事フリータイム、会話フリータイム、ビンゴタイム(お食事は「森のレストランかわせみ」でおいしいビュッフェをご用意します)

参加会費 男性7,000円、女性2,000円

募集人数 男女各20人

参加資格

森町文化会館 ☎85-1111

採用されたスローガンの使用権等の権利は森町に帰属します。

作品は自作・未発表に限りします。

森町総合体育館、森の居場所(森のこかげ)

保健福祉課(保健福祉センター内)、JA町内各支店、公立森町病院

役場1階ロビー

問・申 役場保健福祉課

地域包括支援センター

〒437-0215 森町森50-1

☎85-6341 FAX 85-1294

メール

お知らせ

役場などの 年末年始の業務

機関名等	休業期間
役場一般事務	12月29日～1月3日
町民生活センター	12月28日～1月4日
文化会館・図書館	12月28日～1月4日
総合体育館	12月27日～1月4日
町営グラウンド	12月28日～1月4日
社会福祉協議会	12月29日～1月3日
望月プラザ	12月29日～1月3日
児童館	12月29日～1月3日
ごみ収集業務	12月31日～1月3日
燃やせるごみ 受入業務 (中遠クリーンセンター)	12月29日～1月3日
し尿くみ取り業務 (森町衛生社)	12月28日午後～1月4日 ※年内に処理を希望する 人は12月16日金まで にご連絡ください。 ☎85-2700
燃やせないごみ受入業務 (中遠広域粗大ごみ 処理施設)	12月29日～1月3日
水道受付業務	12月29日～1月3日
火葬業務	12月31日(仮引の日)、1月1日
アクティ森	12月27日～1月1日
公立森町病院	12月29日～1月3日 ※急患は随時受付
家庭医療クリニック	12月29日～1月3日

ごみ収集業務からのお願い

休業期間中はごみ袋を出さないでください。猫やカラスが袋を破ってみんなの迷惑になります。

家屋を取り壊したら 届け出を

固定資産税は、毎年1月1日現在に固定資産(土地・家屋・償却資産)を所有している人が納める税金です。

家屋の固定資産税は、取り壊しなどで建物がなくなった場合、翌年度から課税されなくなります。適正な課税の

ため、平成28年中に家屋の取り壊しをした人は、役場税務課固定資産税係に届け出をお願いします。

※住宅用の敷地として使用している土地は、住宅用地に対する課税標準の特例で、税額が低く抑えられていますが、住宅用家屋を取り壊すと、特例の適用が受けられなくなり、税額が上がる場合があります。

問 役場税務課固定資産税係
☎85-6309

麻しん・風しんの予防接種 (2期)はお済みですか？

麻しん風しんの予防接種第2期は、法律で受けるように努めるワクチンとして定められています。

麻しんは命に関わる感染症です。1度も接種していないお子さんはもちろん、1度接種したお子さんも対象となります。必ず2回接種するようにしましょう。

※今回の接種が1回目となるお子さんは、2回目接種は自費となります。

対象者 平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれのお子さん
(平成28年度年長児)

接種期間 平成29年3月31日(金)まで

医療機関 森町内、袋井市内、旧豊岡村

内の協力医療機関で接種できます。

問 役場保健福祉課保健スタッフ

☎85-6330

中遠広域都市計画道路の 変更に関する案の縦覧

縦覧期間 平成29年1月10日(火)～
1月24日(火) 8:30～17:15
(土・日を除く)

縦覧場所 役場建設課、県都市計画課
(県ホームページでも縦覧可)

内容 ①3・3・3号森町袋井インター
通り線②3・4・35号山梨中央通り線

意見書の提出 平成29年1月24日(火)
17:15(必着)までに、直接または
郵送で県都市計画課まで(意見書の

様式は県ホームページ<https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-510a/02-0juran.html>からダウンロードできます)

問 県都市計画課 ☎054-221-3062
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
役場建設課都市計画係 ☎85-6322

数量限定!天浜線お年玉付き 干支きっぷ発売中!

天浜線お年玉付き1日フリー『干支きっぷ』を販売しています。抽選で100人に飲食券1,000円などの景品が当たる大変お得なきっぷです。

平成29年1月15日にオープンの「おんな城主 直虎」の大河ドラマ館(気賀駅)や、ゆかりの地「龍潭寺」(金指駅)などを巡ったり、戦国BASARAシリーズのキャラクターで装飾された「直虎号」に乗車したりしてみたいかがでしょうか。

販売金額 1,700円(1日乗降自由)

乗車可能区間 掛川駅～新所原駅

有効期間 平成29年の間のうち1日

販売場所 役場企画財政課

※当選は平成29年2月1日に天浜線HPなどで発表。景品引換の期限は平成29年6月30日です。

問 役場企画財政課企画係 ☎85-6305

森町体育協会 ホームページ開設

森町体育協会のホームページを開設しました。本部事業、高林賞、競技部、スポーツ少年団などの情報を発信しています。

今後大会結果などを掲載していくなど、町民の皆さんをはじめ、森町を知りたい人などに、広く当協会の活動内容をお知らせしていきます。



ホームページ

<http://morimachi-taikyo.net/>

広告

“本気”であなたの
ワークライフを
トータル
コーディネート

「遠州森町」の お仕事を紹介します!!

森町中川 先着7名

梱包スタッフ

時給 950円～1188円
時間 選抜 9:00～15:00
9:00～17:00
休日 日+1日

森町睦実 先着12名

検査・バリ取りスタッフ

時給 1300円～1950円
時間 2交替 8:30～17:15
20:30～5:30
休日 土、日

毎週開催!

お仕事説明会

森町保健福祉センター
2F会議室
TEL.080-6981-7708
お気軽にお問合せ下さい。(担当/児玉)



この街で働こう - あなたに近い派遣会社 -
HOT STAFF 株式会社 ホットスタッフ袋井
TEL:0120-45-1209 / 0538-45-1200
〒437-0064静岡県袋井市川井1153-2 FAX:0538-45-1201



子育て世代の応援のために高林賞を創設した高林さん

夢に向かって頑張る 青少年を応援したい



森町青少年スポーツ・文化振興 基金「高林賞」を創設した

高林 滋さん(本町)

次代を担う森町の青少年の育成に貢献したい、生まれ育ったふるさとに恩返しをしたい。「心温まる善意あふれる町」をテーマに、「森町青少年スポーツ・文化振興基金 高林賞」を創設された高林さん。今月は、来月から募集が始まる高林賞について、ご本人からお話を伺います。



太田町長に基金設立を報告する高林さん

高林賞を創設された理由は?

森町には、善意あふれる活動をされている方が沢山おられます。ボランティア活動などが盛んで、地元愛が強い人が本場に多い。だから、森町は住みやすいのだと思います。私もその人たちと同じように、少しでも貢献できることがあればと思い、この賞を創設しました。私の行動がきっかけとなり、「自分も何か出来ることからやってみよう」と善意の輪が広がり、より一層「心温まる善意あふれる町」になればと思います。

高林賞とはどんな賞ですか?

高林賞は、スポーツや文化活動に励む、次世代を担う青少年を応援する基金です。成績優秀な子ばかりでなく、目標に向かって真面目に頑張っている子

どもたちにもスポットを当てたいと思いました。森町体育協会を通じて、来月から募集が始まりますので、よろしく願いします。

ふるさと森町に対する思いは?

高校卒業後に上京し、経済人として約47年間、東京を中心に仕事をしてきました。65歳で一つの区切りをつけ、森町中心の生活をしています。現在の森町を見ると、花あり、豊富な農産物あり、お祭りありと、一年を通して季節感を感じられる本場に素晴らしい町だと感じています。新町長のリーダーシップで「森町生まれ」として胸を張れるような、プライドが持てる町になってほしいと思います。

町民の皆さんへ一言

感謝の気持ちで生活していくと、すごく楽しい日々を過ごせると思います。

◆高林賞の概要◆

- 高林賞の選考は、森町体育協会や森町文化協会、スポーツ少年団の各代表者、町や教育委員会の関係者、学識経験者などで構成する選考委員会が行います。
- 基金額は3千万円で、助成額の上限は年間200万円です。

スポーツ・文化活動で頑張る青少年の皆さんへ

森町青少年スポーツ・文化振興基金高林賞 助成対象者募集のお知らせ

高林賞は、スポーツや文化活動で顕著な成績を残した個人・団体や、成績を問わず模範的な取り組みをしている青少年(概ね18歳以下の者)に助成します。申請方法については、森町体育協会のホームページに詳しく記載されていますのでご覧ください。

助成内容

- 1.森っ子元気な応援助成(スポーツ・文化)
スポーツや文化活動に取り組み、他の模範となるような活動のほか、上記活動にも積極的に参加している個人や団体。
- 2.スポーツ活動助成
スポーツ活動において優秀な成績を収めた個人や団体
- 3.文化活動助成
文化活動において優秀な成績を収めた個人や団体

助成額

年間200万円を限度とし、個人は上限10万円まで、団体は上限20万円まで
※採否及び助成額については、選考委員会で決定します。
※発表は審査ののち、対象者に文書で回答します。

募集期間

平成29年1月11日(水)から平成29年3月1日(水)まで
(平成28年1月から12月までの活動・成績が対象となります)

お問い合わせ・申込先

T437-0215
静岡県周知郡森町森92番地の8
森町総合体育館内(森町体育協会事務局)
☎85-4191 Fax85-1117

森町体育協会
ホームページで
高林賞の申請
用紙がダウン
ロードできます。

